

Nishiaizu

広報にしあいづ

令和元年
8月号

Aug. 2019 No.730



もくじ - Contents -

P 2 特集 森林を守り、つなぐ

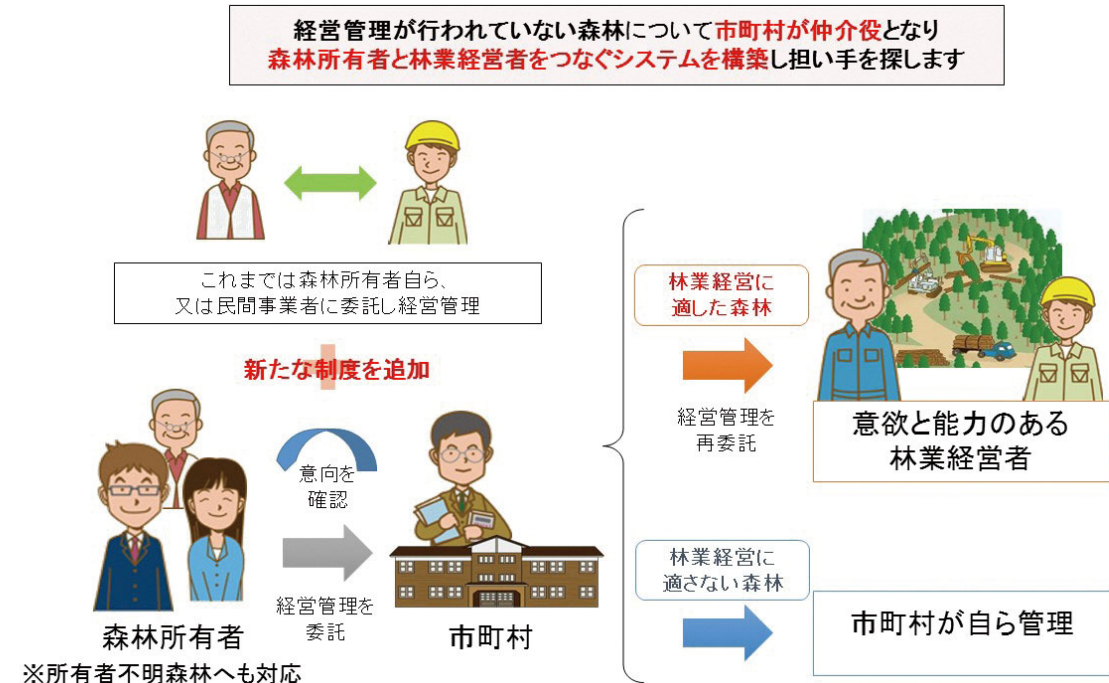
P 6 まちの話題

西会津こども研幾塾開塾式、草木をまとして山のかみさま、
田んぼの生き物調査、西会津町マッチデー ほか

P 10 町からのお知らせ&ニュース

町議会議員一般選挙結果、会津大学と連携協定締結 ほか

森林経営管理制度の概要・流れ



出典: 林野庁ホームページ

土砂崩れ、土砂や倒木の河川への流入による洪水などの災害が多発しています。

森林には、地中に張り巡らされた樹木の根や表面を覆う落ち葉等により、土砂崩れなどの土砂災害を未然に防ぐ力があります。局地的な豪雨や大雨が頻繁に起こる昨今、森林を適切に管理することが、災害を防止し住民の皆さんの安全と安心につながります。

また、災害防止のほかに生物の保全や水源のかん養、保健休養の場の提供など、森林が持つ多面的機能を維持するためにも適切な管理が求められているのです。

町の現状は

県の森林簿によると、現在、町では2524人が森林（立木）を所有しており、町には1万8087畧の民有林があります。このうち、森林を育成し保護するための計画である「森林経営計画」が策定されているのは6761畧で、全体の37割にとどまっています。

森林を守るために

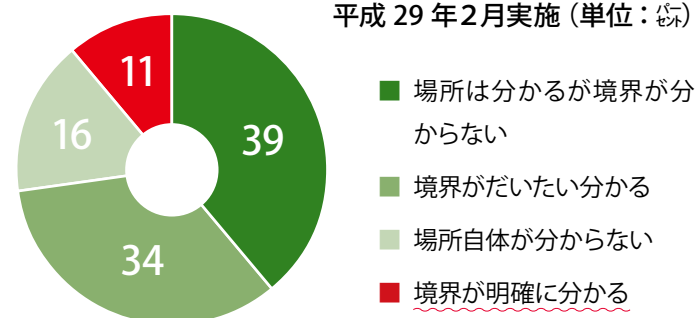
森林経営管理制度の概要と流れは上図のとおりで、まず町が、森林所有者に森林を今後どのように経営・管理していきたいのか意向を調査します。この結果、森林所有者が自ら経営や管理を行うことが難しい場合であって、町が

平成29年に町が森林所有者に対し行ったアンケート（調査結果は左下グラフ）では、森林の境界や場所がともに分かるかと答えた所有者は、わずか11割でした。森林を保護・育成するための事業は、境界が確定していないと実施できないため、計画の策定や事業が進んでいないのです。

町の森林経営計画の策定数は会津地方で多い方ですが、それでも、民有林の約6割に当たる1万1326畧が適切に管理されていない状況です。計画策定が進まない主な理由としては、森林の立地条件が悪いことや隣同士の境界が曖昧であることなどが挙げられます。

森林の境界・場所に関する町民アンケート結果

平成29年2月実施（単位：畧）



必要かつ適当と認めた場合、その森林の経営や管理を町が引き受けます。

そして町は、預かった森林が林業に適した森林の場合は林業経営者に管理を再委託し、林業に適さない森林の場合は、町が管理を行います。

ここで言う経営や管理とは、森林の状態に応じて「植える」「育てる」「伐採する」などの作業を行うことです。

特集

森林を守り、つなぐ

森林経営管理制度スタート



写真＝林業公社職員による境界確認の様様

森林は、林産物の供給をはじめ、地球温暖化の緩和、土砂災害の防止など、私たちの生活にとって欠かせない役割を果たしています。しかし最近では、さまざまな理由から管理が行われず放置される森林が全国的に増えています。このため国では、本年4月より森林管理に関する制度を新たにスタートさせました。今月号では、この「森林経営管理制度」について紹介します。

森林経営管理制度とは

この制度は、管理が行われていない森林を、市町村が仲介役になって、森林所有者と林業経営者をつなぎ、森林の適切な経営や管理を進めるための制度です。

放置されている森林をノウハウのある林業経営者に集約し、経営管理などを委託することで、経営の効率化と森林管理の適正化を図ります。

なぜ森林管理が必要か

今日、木材価格の低迷や森林所有者の高齢化などにより森林への関心は薄れ、適切な管理が行われていない森林が増えています。こうした中、近年では、大雨による森林の



私は若い頃から山が好きで、登山を楽しんできました。

5年前に実家のある西会津町に帰ってきて、自治区長になって2年目。西会津町は、山が多く、山では山菜やきのこが取れ、林業が盛んに行われているという印象がずっとありました。

杉山自治区では、林業専用道の整備が進められており、先輩に境界など

先輩方と自治区みんなで森林を守る

を教えてもらいましたが、とても大変な作業でした。森林経営管理制度では、森林所有者の意見を聞きながら、意見がまとまれば、町にその管理を委託できるし、境界が明確になると期待しています。

先輩方に教えてもらいながら、よく話し合い、森林が適正に管理され、自治区みんなのためになればと思っています。



杉山自治区長
佐藤 正博さん

森林経営管理制度に対する期待を聞きました

INTERVIEW インタビュー



出典：全国林業改良普及協会パンフレット

意向調査にご協力をお願いします

町では今後、林地台帳や森林簿などをもとに、対象地区を絞り込んで、「意向調査」を実施します。その後、順次、対象となる地区ごとに説明会を開催します。意向調査の対象地区は、次の3つの条件に該当する地区ですので、ご協力をお願いします。

- ① 民有人工林である地区
個人が所有する、スギやマツなどを植栽した地区が対象となります。共有林も対象になりますが、国や県、町が所有する地区は対象外です。
- ② 森林経営計画の未策定地区
管理が適切に行われていない森林の管理を行うことが目

的ですので、すでに計画が策定されている地区は対象となりません。

- ③ 過去10年間に森林施業の実績がない地区
過去10年の間に、植林や間伐、伐採などを行った地区は対象外となります。

意向調査の内容は

意向調査では、森林所有者の皆さんに、所有する森林を今後どのように経営・管理していきたいかを伺います。所有者の皆さんがこれまでどおり自ら経営や管理を行っていく場合は、引き続き、国の支援制度等により支援していきます。

一方、森林の経営や管理を続けるのは難しいという場合であって、町が必要かつ適当と認める場合は、町が森林所有者とともに経営管理計画を定め、管理を委託される町は、計画を実施するために必要な権利を預かります。

管理を委託した森林は

町では、委託を受けた森林

用*語*解*説

森林施業（しんりんせぎょう）＝目的とする森林を造成、維持するために行う植林、下草刈り、間伐などの森林に対する人為的な作業のこと。

主伐（しゅばつ）＝森林の更新または更新準備のために行う伐採。

下草刈り（げそうかり）＝植栽した苗木の生育を妨げる雑草や低木を刈り払う作業のこと。

枝打ち（えだうち）＝良質な木材を生産するため、樹木の下層の枯れ枝を切り落とすこと。

間伐（かんばつ）＝造林した樹木は成長するにつれ枝が互いに触れ合うようになります。このため林内の木の密度を調整し成長を促すため行う一部の樹木の伐採作業のこと。

森林サイクルを支える

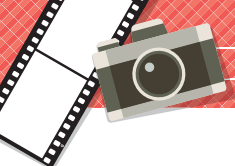
森林の機能は、「植える↓育てる↓伐採して使う↓また植える」というサイクル（左上イラスト図）で維持されます。また、木材生産に加え、きのこや山菜などの林産物も生産されます。

この経営管理制度などにより森林を適正に管理できなければ、森林が持つ多面的な機能は低下し、その機能を取り戻すことが大変難しい状況になります。町では、これまで管理されてこなかった森林も含め、この新制度を活用して管理を進め、森林資源を守り、将来につなぐべく考えです。

林業は、植林から伐採までの期間が長期にわたるという特殊性を持っています。

さらに現在、国産材を伐採・搬出し、販売しても採算が合わず、林業離れに伴う担い手不足、従事者の高齢化、所有者不在の山林の増加などにより、さらに森林の荒廃が進むといった大きな課題に直面しています。森林は限りある資源です。森林を適切に管理、活用することによって、山林が持つ多様な機能が発揮され、上手に活用すれば、地域経済の活性化や雇用の創出にもつなげることができます。

町土の84％を占める森林。この森林資源を守り、次世代へとつないでいくことができるかどうか、私たちは今、その岐路に立っています。



色とりどりの草木をまとい 山の神を演じる 山の神を 草木と音楽で表現

草木をまとい、大山祇神社に祀^{まつ}られている神や神話を表現する「草木をまとい山のかみさま2019」が6月29日、大山祇神社の神楽殿で開かれ、幻想的な音楽と草木をまとった人々により繰り広げられる神話の世界に、多くの観客が魅了されました。

西会津国際芸術村を中心に、有志によって行われている本イベントは今年で5回目の開催となり、今年はチェロやギター、太鼓などの演奏を通し、大山祇神社に祀られている神と人間との交流が表現されました。イベントに出演した参加者は、「神聖な場所で草木をまとうことができ、パワーを感じられた。参加できてよかった」と笑顔で話していました。

標高509^mで初心者向け

富士山(新郷富士地区)で山開き！

7月14日、西会津町と喜多方市高郷町にまたがる富士山で山開きが行われ、約60人の登山者が緑に囲まれた登山道を登り、頂上を目指しました。富士山の山開きは、両市町の住民らが地元の活性化のために毎年協力して行っており、今年は高郷町の立岩登山口側で山開きが行われました。約40分ほどで頂上に到着すると、登山者らは頂上からの眺めを楽しんだり、記念撮影をしたり、思い思いに頂上での時間を過ごしていました。



水遊びに笑顔はじける

こども園でプール開き

本格的な夏が到来し、7月17日、こゆりこども園でプール開きが行われました。暑い日が続くプール開きを心待ちにしていた子どもたちは、カラフルな水着に着替えると、はじけるような笑顔で歓声を上げ、水遊びを楽しんでいました。

こゆりこども園では、子どもたちが泳ぐことを身近に感じられるよう、これから8月下旬ごろまで、水遊びを通してバタ足や顔を水に付ける練習などをしていきます。



体験活動を通し、町を知り、町の未来を考える

「西会津こども研幾塾」開塾！

6月14日、西会津こども研幾塾の開塾式が町役場で行われ、第1期生として、西会津小学校の5・6年生から12人の児童が入塾しました。

本塾は、町の未来を担う人材の育成を目的に開設され、かつて、町出身の漢学者・渡部思斎^{しさい}が開き多くの偉人を輩出した私塾「研幾堂」をモデルに名付けられました。今後10月まで、町の歴史や文化、産業などを学ぶほか、会津大学のキャンパス見学など、さまざまな体験活動が行われます。

式では、江添教育長から塾の趣旨や今後の活動予定などの説明、また塾長である薄町長から開塾にあたってのあいさつと講話が行われ、その後、町出身で大阪商業大准教授の田崎公司さんが、町の成り立ちや歴史についての講話を行いました。



西会津小学校で プール開き

新しいプールで 初泳ぎ！

工事中だった西会津小学校のプールがこのたび完成し、6月14日、プール開きが行われました。

式では、岡崎校長が完成を祝うあいさつをし、各学年の児童代表らが水泳学習の目標を発表しました。その後、6年生代表の6人が泳ぎ初めとして、クロールなど4つの泳法の実演を行いました。

プール開きの後は早速授業が行われ、児童らは久しぶりの水の感触に歓声を上げながら、真新しいプールでの初泳ぎを楽しんでいました。



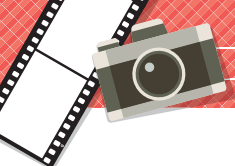
思いやりや助け合いの大切さを学ぶ

西会津小学校で人権教室 開催

人権教室が西会津小学校で開かれ、児童らが思いやりや優しさ、命の尊さなどを学びました。教室は町の人権擁護委員が講師となり行われました。

このうち、6月10日に開かれた2年生を対象とした教室では、花が水や太陽で育つように人の心も優しさで育つことが例え話を交え紹介され、児童らは人権啓発用のDVDの鑑賞を通し、優しさや相手を思いやる心を持ち、友達と仲良く過ごすことの大切さを学んでいました。





▲6月23日に福島レッドホープス西会津球場で行われた試合



▲7月7日、試合前に両チームへ西会津産米を贈呈



▲写真前列右から2人目が星泰輝さん、3人目が小澤彩希さん



7月7日は郡山市で西会津マッチデー

西会津町でレッドホープス戦 開催

福島レッドホープスの試合が6月23日、福島レッドホープス西会津球場で開催され、約300人が観戦に訪れました。BCリーグの後期開幕戦となったこの試合、レッドホープスは序盤に点数を取られる苦しい展開となり、終盤に追い上げを見せましたが及ばず、残念ながら勝利とはなりませんでした。

また、7月7日には「西会津町マッチデー」として郡山市で試合が行われました。当日は町の特産物が販売されたほか、試合では観客に西会津産米がプレゼントされる企画が行われるなど、球場を盛り上げました。試合前には両チームの監督へ西会津産米が贈呈され、試合後には敢闘賞として当日活躍した選手に町特産の菌床しいたけを贈りました。

星さんと小澤さんがインターハイと東北選手権へ

西会津高校ボート部が大活躍

西会津高校ボート部が快進撃を続けています。6月1～2日に行われた県高校体育大会で、星泰輝さん（2年）と小澤彩希さん（2年）がシングルスカルで優勝し、インターハイと東北選手権大会への出場を決めました。星さんは舵手付フォドルプルでも2位に入賞し、東北高等学校ボート選手権大会への切符を手に入しました。さらに、6月7～8日に行われた県総合体育大会では、星さんがシングルスカルで優勝し、舵手付フォドルプルでも2位に入賞しました。

この活躍を受け、西高同窓会では6月13日、荒海與志男同窓会副会長が高校を訪れ、生徒らに激励金を手渡し、さらなる活躍を期待し生徒らを励ました。

にしあいづ福祉会の各施設やさゆり公園内を清掃

西会津高校生が奉仕活動

7月5日、西高校生が全校奉仕活動を行いました。奉仕の精神を養い、町民の皆さんとのふれあいを目的に行われ、さゆりの園や憩の森、グループホームのぞみなどの福祉施設や、さゆり公園内の美化活動を行いました。生徒らは班ごとに各施設に移動し、美化活動に汗を流しました。次回は10月に行われる予定です。

第2回西小わくわくクラブ 奥川で開催

小学生が田んぼの生き物を調査

放課後や休日に西小生がさまざまな体験活動を行う「西小わくわくクラブ」の休日活動が7月6日、奥川地区で行われ、約50人の児童と保護者らが参加しました。第2回目となる今回は、JA会津よつば青年連盟西会津支部の皆さんと合同で田んぼの生き物調査を行い、田んぼに住むオタマジャクシやゲンゴロウなどを調べ、自然環境や食、農業などについて学びました。

生き物調査は坂井康司さんの田んぼで行われ、児童らは田んぼの独特の感触に最初は戸惑い、悪戦苦闘しながらも、夢中で生き物を探していました。捕まえた生き物は、図鑑で名前を調べて記録し、田んぼへ返しました。

その後、奥川みらい交流館へ移動し、捕まえた生き物の生態や特徴、田んぼと自然の関係などについて、当日講師を務めた㈱全農ビジネスサポートの山崎敏彦さんが解説を行いました。今回は36種類もの生き物と、またサンショウウオも見つかりました。講師によると、サンショウウオが見つかることは非常に珍しいということでした。児童らは活動を通し、田んぼが米だけでなく生き物や植物も育てていることや、食と環境と生命が互いにつながっていることを学びました。

体を動かし、学んだ後は、町の食生活改善推進員さん特製のおにぎりや豚汁、キュウリの漬物が昼食に振る舞われ、あらためて自然の恵みに感謝していました。

西会津中学校でアントレプレナーシップスクール開催

アイデアの生み出し方を学ぶ

7月9～11日の3日間、西中でアントレプレナーシップスクール（＝限られた資源や、これまでの常識を乗り越え、未来を作るアイデアを生み出す授業）が行われ、2・3年生がアイデアや新しい価値を生み出すための方法や手順を学び、授業を通し自分たちで考えたアイデアを発表しました。3年生の授業では、町をさらに活性化させるためのアイデアを生徒らが考え、グループごとに寸劇を交え発表しました。今回の授業で生徒らが考えたアイデアは今後、光桐祭や12月の子どもの主張大会で発表される予定です。



▲寸劇を交え、自分たちのアイデアを楽しく発表しました

地域産業の振興や人材育成 地域の活性化を目指す

西会津町と会津大学が連携協定を締結

西会津町と公立大学法人会津大学は、6月28日に「連携・協力に関する協定」を締結しました。

この協定は、西会津町と会津大学が相互に連携・協力し、ICTを活用した地域産業の振興や人材育成、相互交流を推進し地域の活性化を図ることを目的としています。

会津大学で行われた協定締結式では、薄友喜町長と岡隆一理事長兼学長が協定書に署名しました。締結式後に行われた懇談では、ICT教育の推進などについて出席者が意見を交わしました。

西会津町では、これまでケーブルテレビなどICT関連事業への大学からの助言をはじめ、町内立地企業との意見交換会の開催、集落支援に係るモニターツアーへの学生の参加など、会津大学と多岐にわたり連携してきましたが、この協定締結を契機としてさらに連携を深め、地域活性化につなげていきます。



▲協定書を交わした薄町長（左）と岡理事長兼学長



役場および新郷・橋屋集会所周辺で各種訓練を行いました

有事に備えて 町総合防災訓練を実施

町総合防災訓練が6月30日、役場および新郷・橋屋地区で行われました。この訓練は、地域防災体制の確立と住民の防災意識の高揚を図ることを目的に、災害時における応急対策が円滑かつ的確に実施できるよう、毎年行われています。

今年は、大雨警報と土砂災害警戒情報が出され、土砂崩れなどの危険性が高まり、住民が避難を行うという想定の下、訓練は行われました。

災害対策本部設置訓練などが役場で行われた後、避難訓練や避難所開設訓練、応急手当訓練や積み土のう訓練などが橋屋集会所周辺で行われ、住民や消防団、消防支援隊、女性消防隊らが参加しました。

西会津消防署および消防団による一斉放水訓練の後、住民と女性消防隊らによる炊き出しが行われ、訓練は終了しました。参加者らは有事に備え、真剣な表情で訓練に臨んでいました。



投票率は83・71%

投票は、午前7時から町内20カ所の投票所で一斉に始まり、町民の皆さんにとつて最も身近な選挙ということもあり、各投票所には朝から大勢の有権者が投票に訪れました。

当日の有権者数は5463人で、前回（平成27年）の町議会議員選挙に比べ、495人の減となりました。

投票率は83・71%で、前回の85・18%を下回りました。

また、6月19日から22日までの間、町役場前に設置された期日前投票所には、

	当日有権者数	投票者数	投票率
男性	2,650 人	2,230 人	84.15%
女性	2,813 人	2,343 人	83.29%
計	5,463 人	4,573 人	83.71%

任期満了に伴う町議会議員一般選挙の開票が6月23日に行われ、開票の結果、新しく12人の町議会議員が決定しました。

定数が2議席減となった今回の選挙では、現職12人、元職1人、新人4人の計17人が立候補し、12の議席を争いました。

投票結果

2507人が投票に訪れ、有権者の45・8%が期日前投票を行いました。投票結果は次のとおりです。

新しい町議会議員12人が決定

開票結果

開票は、午後8時から野沢体育館で行われ、午後9時7分に各候補者の得票数が確定しました。開票の結果、現職9人、新人3人の合計12人が当選しました。候補者ごとの得票数は次のとおりです。

候補者別得票数

▼定数	12議席	【敬称略】
当	上野恵美子	517票 無新
当	秦 貞継	411票 無現
当	伊藤 一男	381票 無現
当	荒海 正人	364票 無新
当	武藤 道廣	350票 無現
当	清野 佐一	305票 無現
当	猪俣 常三	296票 無現
当	小林 雅弘	279票 共新
当	青木 照夫	274票 無現
当	多賀 剛	232票 無現
当	三留 正義	231票 無現
当	小柴 敬	193票 無現
当	長谷川 正	191票 無新
当	三留 満	185票 無現
当	渡部 憲	181票 無現
当	薄 幸一	129票 無現
当	板垣富士雄	11票 無元

※得票順に掲載

議会構成

議長 清野 佐一
副議長 伊藤 一男
総務常任委員会
秦貞継 ○多賀剛 武藤道廣 猪俣常三 上野恵美子 清野佐一
経済常任委員会

○小柴敬 ○三留正義 青木照夫 小林雅弘 荒海正人 伊藤一男
広報広聴常任委員会
○武藤道廣 ○伊藤一男
〈広聴分科会〉
○武藤道廣 ○多賀剛 青木照夫 三留正義 秦貞継
〈広報分科会〉
○伊藤一男 ○猪俣常三 小柴敬 小林雅弘 上野恵美子 荒海正人
議会運営委員会
○多賀剛 ○猪俣常三 青木照夫 小柴敬 三留正義 秦貞継
※◎は委員長、○は副委員長、敬称略。
※議員の任期は令和元年7月1日から令和5年6月30日までの4年間です。



「西会津応援大使」を委嘱 7人目の応援大使

埼玉女子短期大学教授 森川佳世さん 応援大使に

町では7月1日、埼玉女子短期大学国際コミュニケーション学科教授の森川佳世さんを西会津応援大使として委嘱しました。

西会津応援大使は、町の豊かな自然や歴史、観光などの情報を広く発信し、町のイメージ向上と観光の活性化を図ることを目的に、町にゆかりのある町外在住者を委嘱しています。

この日行われた式には、森川さんと同短大の学生らが出席し、薄町長から森川さんへ「自然豊かな町の魅力や情報を多くの方へ伝えてください」と委嘱状が交付されました。

同短大の皆さんとは、平成28年に就航した「東北フラワージェット（東北6県の花を機体に描いた飛行機）」に描かれていた町のオトメユリが縁で交流が始まり、安座のおとめゆり祭りのボランティアやこゆりこども園での手作り絵本の読み聞かせなど、町との交流が続いています。



▲ 森川佳世さん（左）と薄町長 ▲ 意見交換会も行われました

町の教育行政伸展に新しい力

教育委員会委員に高橋誠さんを任命

町では、前委員の退任に伴い空席となっていた教育委員会委員に高橋誠さん（柴崎）を任命しました。6月17日に行われた辞令交付式では、薄町長が高橋さんに辞令書を手渡し、「町では現在、教育改革に取り組んでいます。高橋さんの新しい考えや感性を吹き込み、力を発揮してください」と訓示を述べました。高橋さんの任期は令和4年10月14日までです。



地域住民の基本的な人権の擁護と人権尊重思想の普及を図る

人権擁護委員に長谷川さんが再任



長谷川成博さん（梨平）が人権擁護委員として法務大臣から委嘱を受けました。

＜問い合わせ先＞

町民税務課 町民生活係 ☎ 45-2215

◆委嘱日 令和元年7月1日

◆人権擁護委員制度について

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づき、人権に関する相談を受けたり、人権擁護のための啓発活動を行います。

春の叙勲受章を薄町長へ報告

長谷川秀一さん 消防士として防災防火に尽力

長谷川秀一さん（縄沢）が令和元年度の春の叙勲で瑞宝双光章を受章し、7月3日、町長室を訪れ、薄町長に受章を報告しました。

長谷川さんは昭和47年に現在の喜多方地方広域市町村圏組合に消防士として入職し、以来、消防指令長として平成26年に定年退職するまで、地域を守り続けてきました。西会津消防署副署長時代には、管内の火災予防体制の推進を図るため、ケーブルテレビを活用しながら住宅用火災警報器の設置を推し進め、地域に密着した防災防火に尽力しました。



チャリティーゴルフ大会の募金を スポーツ振興に

町商工会より寄付をいただきました

6月20日、町商工会の青木義時会長と市橋修一副会長が町役場を訪れ、6月9日に行われた西会津町民親善チャリティーゴルフ大会で参加者に募った募金を町に寄付しました。

青木会長は「町のスポーツ振興に役立ててください」と薄町長に寄付金を手渡し、薄町長は「スポーツ振興のために大切にに使わせていただきます」と謝意を伝えました。

チャリティーゴルフ大会は毎年6月の第2日曜日に開催されており、今年で26回目を迎えました。



▲ 薄町長（右）に寄付を渡す青木会長（中央）と市橋副会長

誰もが安全に安心して暮らせる地域社会を

「社会を明るくする運動」メッセージ伝達式

第69回「社会を明るくする運動」内閣総理大臣メッセージ伝達式が6月25日、町役場で行われました。式では、西会津更生保護協議会の高濱秀道副会長と西会津更生保護女性会の五十嵐照子会長より内閣総理大臣メッセージと福島県知事メッセージが工藤倫也副町長へ伝達されました。

伝達を受けた工藤副町長からは「日頃の更生保護活動に感謝します。犯罪のない安全安心なまちづくりに向け、この運動の輪が社会全体に広がっていくことを願っています」とあいさつがありました。



▲内閣総理大臣メッセージを伝達する高濱秀道副会長



▲福島県知事メッセージを伝達する五十嵐照子会長



7日10日開会 改選後初の臨時議会

町議会臨時会報告 2件の議案を審議・可決

任期満了に伴う議員改選後、議員定数が14名から12名になって初めての町議会臨時会が7月10日に開かれました。

臨時会では、正副議長選挙、常任委員会委員および議会運営委員会委員の選任、喜多方地方広域市町村圏組合議会議員の選挙などが行われたほか、右記の提出議案2件が可決されました。

<可決された議案>

◆防災・安全交付金事業町道野沢中央線（新町橋）橋梁補修工事請負契約の変更契約

◆監査委員の選任

武藤道廣さん（新町）の選任に同意

招待はがきが届いたら自治区長まで申し込みください

敬老会を開催します

右記の日程で今年も敬老会を開催します。招待のはがきが届いたら、内容を確認の上、各自治区長まで申し込みください。

また、送迎バスを利用する場合も併せて申し込みください。

<問い合わせ先>

福祉介護課 福祉係 ☎ 45-2214

開催日時	対象地区	会場
9月7日（土） 午前10時～	群岡地区 新郷地区	さゆり公園体育館
9月8日（日） 午前10時～	野沢地区 尾野本地区	さゆり公園体育館
9月15日（日） 午前10時～	奥川地区	奥川みらい交流館

町長コラム

その9



先日、阿賀町の神田町長と両町の連携について懇談してきた。阿賀町とは合併前の4町村（津川町・鹿瀬町・上川村・三川村）の時代からさまざまな交流があったが、最近は少ないようである。昨年12月に阿賀町長が代わったことから、両町の今後の県境を越えた連携について意見交換をした。

①国道459号の新渡（にいわたり）～徳沢間の橋りょうを含めた建設促進に関して、2町による期成同盟会を結成して早期の事業化を国県に要望し、その実現を図ることについて。

②県境地域の観光を含めた振興について。

③本町のインターネット通信環境を阿賀町と接続することによって、町民の利便が図られ、両町にとってのメリットが大きいことから、その実現を図るこ

とについて。このことについては平成28年に両町の事務レベルで検討されたが進展しなかったとのこと。

④職員の人事交流について。両町の地域づくりや職員の資質向上を図る有効な手段であることから積極的に進めたい。

これらのことについて、いろいろと意見交換ができ、神田町長は事務レベルから検討することを約束してくれた。お互いの考え方が理解でき、大変有意義な時間であった。これからは日本海側に目を向けることが重要であり、次はどこの誰と会うか…、思案中である。

西金津町長 薄反喜

お知らせ

INFORMATION

ケーブルテレビ さゆりチャンネル 8月の放送案内

◆夏季特別番組

上半期ニュースワイド

(1月～7月放送分ほか)

※詳細は、にしいづニュースワイドなどでお知らせします。

◆正しいラジオ体操の

放送時刻を変更

変更前 午後6時25分

変更後 午後7時

〈問い合わせ先〉

(社)西会津ケーブルネット
☎ 45—4461



児童扶養手当の 現況届の提出

児童扶養手当および特別児童扶養手当を受給している人は、年1回、受給資格の審査を受けるために現況届の提出が義務付けられています。対象となる人には8月中旬に係書類を送付しますので、期日までに提出してください。

現況届を提出しないと、8月以降の手当が受給できません。また、2年間届け出をしないと資格を失うこととなりますので、必ず提出してください。受給資格などの詳細は問い合わせください。

児童扶養手当Ⅱ18歳までの子どもを持つひとり親家庭などに支給されます

特別児童扶養手当Ⅱ身体または精神に障がいのある児童を監護または養育している家庭に支給されます

〈提出・問い合わせ先〉

子育て支援センター(こゆりこども園)
☎ 45—4332

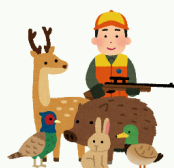
ひとり親家庭の 医療費を助成

町では、18歳までの子がいる父子・母子家庭等に対し、所得に応じて医療費の一部を助成しています。受給資格の登録を希望する場合は申請手続きをしてください。

また、現在、受給資格を登

福島県狩猟免許試験のご案内

県では、毎年、狩猟免許試験を実施しています。初心者講習を受講後、狩猟免許試験を受けることができます。日程などは次のとおりです。興味がある人は農林振興課まで問い合わせください。



〈問い合わせ先〉 農林振興課 林政係 ☎ 45—4531

試験区分	実施日	会 場
初 心 者 講 習	8月25日(日)	福島県青少年会館(福島市)
	9月1日(日)	
	令和2年1月10日(金)	
狩猟免許 試 験	9月8日(日)	伊達市霊山中央交流館
	9月20日(金)	郡山市労働福祉会館
	令和2年1月25日(土)	

〈申請・問い合わせ先〉

健康増進課 国保係
☎ 45—4532



録し、受給者証をお持ちの場合、町から更新手続きのお知らせが届きますので、8月中に手続きをしてください。申請書類などの詳細は問い合わせください。

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。





忘れずに受診しましょう

町総合健(検)診

町では、下記の日程で総合健(検)診を実施します。今後配布する「令和元年度総合健(検)診実施のお知らせ」をご覧ください。

※申し込みをしていない人で
健(検)診を受診したい場
合は問い合わせください。



月日	実施会場	対象自治区
8月 7日(水)	野沢体育館	5町内、6町内、7町内、8町内、9町内1、9町内2、10町内、西平、四岐
8月 8日(木)	さゆり公園体育館	下小島、西林、西林東、さゆりが丘、上小島、黒沢、出ヶ原、牛尾、山口
8月 9日(金)	旧新郷保育所	呼賀、平明、原、新村、滑沢、滝坂
8月19日(月)	奥川みらい交流館	山浦、出戸、中ノ沢、松峯、小屋、極入、弥平四郎、弥生、小綱木、大舟沢
8月20日(火)	野沢体育館	大久保、中野、尾登、縄沢、程窪、泥浮山、長桜、軽沢、戸中
8月21日(水)	旧群岡中体育館	徳沢、白坂、宝川、屋敷、櫛木平
8月22日(木)		上野尻1、上野尻2、上野尻3、上野尻4、上野尻5
8月23日(金)	奥川みらい交流館	向原、塩、新町、道目、下松、中町、小山、真ヶ沢、宮野、梨平
8月26日(月)	旧新郷保育所	荒木、高目、小清水、漆窪、樟山、井谷、八重窪
8月27日(火)	旧群岡中体育館	上野尻6、下野尻、端村、熊沢、柴崎、橋立、杉山
8月28日(水)	野沢体育館	西原、森野、萱本、松尾、青坂、小杉山、橋屋
8月29日(木)		下小屋、芝草、芹沼、堀越、塩喰、牧、安座
8月30日(金)		1町内、2町内、3町内、4町内

◆受付時間

各日午前7時30分～8時30分

◆受診上の注意

◎県民健康調査、特定健診、健康診査、胃がん検診を受診する場合は、受診日前日の午後9時以降、飲食しないでください。

◎対象自治区の該当日以外でも受診できます。

◎受診当日は持参物を確認し、忘れ物がないようにしてください。

◎送迎申込者は乗車場所、時間を再度確認してください。

<連絡・問い合わせ先>

健康増進課 健康支援係 ☎ 45—4532

お盆期間中などの
診療所の休診日

8月の診療所の休診日は次のとおりです。ご理解とご協力をお願いします。

◆西会津診療所

14日(水)、15日(木)

◆群岡診療所

9日(金)、30日(金)

◆奥川診療所

13日(火)

〈問い合わせ先〉

西会津診療所

☎ 45—4228



お盆期間中は
小・中学校が
閉庁します

県教育委員会では、教職員の休暇の取得推進と健康増進を図るため、夏休み期間中に学校閉庁日を定めており、町においてもお盆期間中を学校閉庁日に定めています。



閉庁日は、学校に教職員が不在となりますので、緊急時は町教育委員会(学校教育課)にご連絡ください。

◆学校の閉庁期間

8月13日(火)～16日(金)までの4日間

◆緊急時の対応

緊急時には、必要に応じて教育委員会から学校長などに連絡します。

※学校の閉庁期間中は、やむを得ない場合を除き部活動なども原則行いません。

〈問い合わせ・緊急時連絡先〉

町教育委員会 学校教育課

☎ 45—2216

水道メーター
検針時のお願い

水道のメーター検針は、毎月20日～22日に検針員が検針しています。検針員が検針しやすいよう、次のことにご協力をお願いします。

◎メーターボックスの上に物を置かない(草木等があれば除草する)

◎メーターボックスの中をきれいに保つ(土砂等があれば撤去する)

〈問い合わせ先〉

建設水道課 上下水道係

☎ 45—4534

市町村対抗福島県
軟式野球大会応援
ツアー参加者募集

今年も市町村対抗軟式野球大会が福島市の県営あづま球場ほか5球場で開催されます。西会津町チームは、ヨーク開成山スタジアムで9月7日(土)の第2試合、午後1時に檜枝岐村チームと対戦します。町公民館では、町チームの応援ツアーを企画しましたので、ぜひご参加ください。皆さんの応援が選手の手になります。その力で勝利をつかみましょう。

◆ツアー開催日時

9月7日(土) 午前10時

◆集合場所

西会津町役場

◆参加費
無料

◆申込期限
8月30日(金)

◆募集人数
23人(定員になり次第締め切ります)

◆その他
帰りは、午後5時ごろ町役場に到着予定です
※雨天等により日程が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

〈申込・問い合わせ先〉
町公民館 ☎ 45—3244

節水にご協力をお願いします

夏季を迎え、水道水を使用する機会が多くなります。水道水の大量使用は、浄水施設に大きな負担となります。水は大切な資源です。無理のない範囲で節水にご協力をお願いします。

〈問い合わせ先〉
建設水道課 上下水道係
☎ 45—4534



戦没者慰霊と平和
祈念のため黙とう
を捧げましょう

◆8月15日の終戦記念日に
サイレンを鳴らします

8月15日は、戦没者を追悼し、平和を祈念する日です。正午にサイレンを鳴らすので、1分間の黙とうにご協力をお願いします。

◆原爆死没者の慰霊、平和祈
念の黙とうについて

昭和20年8月6日は広島市に、9日は長崎市に原爆が投下された日です。

両市では、原爆死没者のご冥福と世界平和の実現を祈念して、次の時刻に記念式典が行われます。各家庭、職場などでも黙とうにご協力をお願いします。

8月6日(火) 午前8時15分

(広島原爆投下時刻)

8月9日(金) 午前11時2分

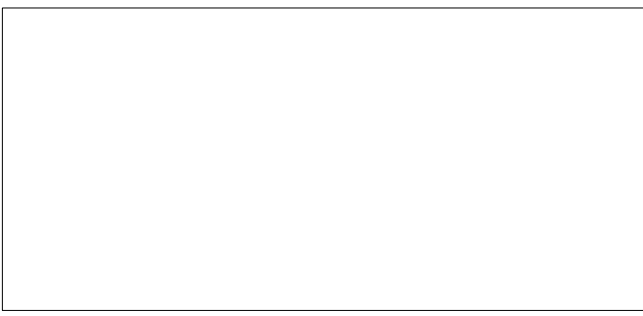
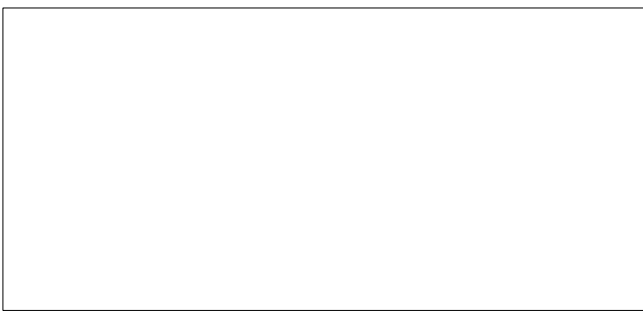
(長崎原爆投下時刻)

〈問い合わせ先〉

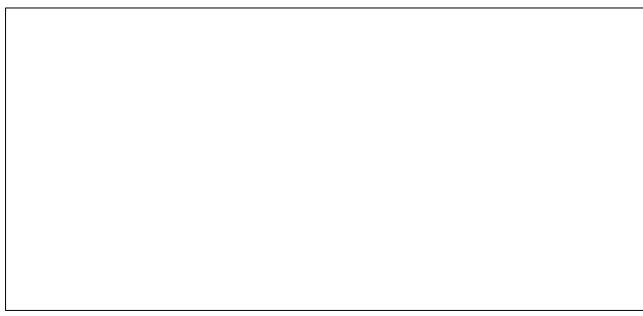
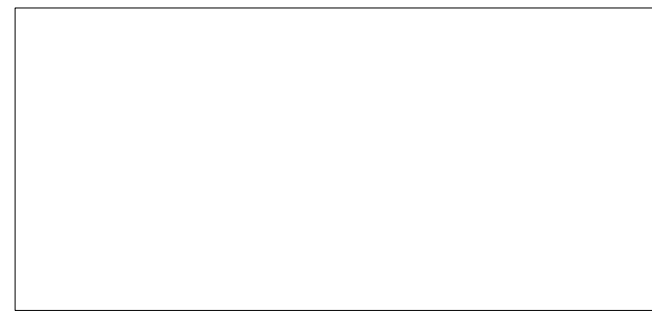
福祉介護課 福祉係

☎ 45—2214

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。



以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。





粗大ごみの収集を左表の日程で行います
この機会に適切に処理しましょう

◆無料で取り扱うもの

タンス、茶棚、本棚、テーブル、机、イス、こたつ、ふとん乾燥機、掃除機、ステレオ、ミシン、自転車、三輪車、一輪車、オルガン、エレクトーン、鏡台、チャイルドシート、スノーダンブ、家庭用ガス湯沸かし器、ストーブ（灯油を抜いたもの）、応接セット（バネを抜いたもの）など

◆有料で取り扱うもの

バイク、農機具、トタン、鉄くず、針金類、スプリング、ドラム缶、ボイラー、バッテリー、金庫類、タイヤ、タイヤチェーン、モーター類、ビニールシート、ビニールトンネル、肥料袋、苗箱、廃油、揚水ポンプ、風呂釜、給湯器、ステンレス風呂桶、サイディングなど

【有料の場合の料金】

◎ボイラー	5000円/台
◎田植機	2000円/台
◎風呂釜	1000円/台
◎廃油	2000円/缶
◎草刈り機	7000円/台
◎タイヤ	
◎（オイルなし） （オイル付き）	5000円/本 8000円/本
◎肥料袋	1000円/袋
◎ビニールトンネル	1000円/袋
◎苗箱	70円/枚

※料金は一例で、表示は税抜きです。



◆注意

◎必ず指定された時間内に出してください。
◎個人が出す粗大ごみを回収しますので、事業活動により発生したごみは出さないでください。
◎粗大ごみを持ち込んだ方は、回収の際に立ち会いをお願いします（回収できない場合や、有料ごみの支払い等が必要な場合があるためです）。
◎耕うん機、洗面台などの大きなものは事前に町民税務課に問い合わせ先

課に問い合わせてください。
◎ストーブ、バイクや農機具などは、ガソリンやオイルなどを必ず抜き取ってから出してください。
◎トタンやビニールなどは必ずひもで縛ってください。
◆次のものは収集しないので出さないでください
エアコン、テレビ、洗濯機、衣類乾燥機、冷蔵庫、パソコン

（問い合わせ先）

町民税務課 町民生活係
☎45-2215

【粗大ごみの収集日程】

月日	時間	収集場所
8月19日 (月)	8:30 - 9:10	原町町営駐車場
	9:25 - 9:40	青坂旧分校前
	9:50 - 10:00	程窪屯所前
	10:15 - 10:30	芹沼ごみ収集所
	13:00 - 13:15	小杉山：田崎宗作氏宅前
	13:30 - 13:45	山口集会所前
	14:00 - 14:25	さゆりが丘ごみ収集所
8月20日 (火)	14:30 - 15:00	林業研修センター
	8:30 - 9:10	西会津交番裏駐車場
	9:15 - 9:30	たかはし桜公園前（青友ホール側）
	9:45 - 10:00	樟山：旧高橋商店前町道
	10:10 - 10:20	滑沢屯所前
	10:30 - 10:45	戸中屯所前
	13:00 - 13:30	野沢体育館隣空き地
	13:50 - 14:00	井谷お宮前
	14:15 - 14:25	原屯所前
	14:35 - 14:45	小清水屯所前
	14:55 - 15:10	荒木屯所前
8月26日 (月)	8:30 - 9:10	本町：遍照寺境内
	9:20 - 9:30	中野自治区入口
	9:40 - 9:50	四岐ごみ収集所
	10:10 - 10:20	熊沢入口
	13:00 - 13:10	塩喰：清野忠弘氏宅前
	13:20 - 13:30	牧お宮前
	13:50 - 14:00	端村地蔵様前
	14:10 - 14:30	旧群岡小学校向かい
	14:35 - 15:00	旧群岡中学校体育館前
8月27日 (火)	8:30 - 8:50	旧奥川支所
	9:00 - 9:10	小屋屯所前
	9:20 - 9:35	宮野お宮前
	10:00 - 10:15	出戸屯所前
	13:00 - 13:15	中ノ沢集会所
	13:25 - 13:35	塩地蔵様前
	13:40 - 13:55	向原：新奥川橋手前
	14:00 - 14:10	新町道目分かれ
	14:15 - 14:25	旧奥川中学校入口
	14:40 - 14:50	旧大舟沢季節分校前

家庭料理の基礎知識と調理技術が身に付く

家庭料理技能検定に挑戦！



町では、町民の皆さんの食育を推進しており、その一環として「家庭料理技能検定」にかかる検定料の補助や事前講習などの受検支援を行っています。

「家庭料理技能検定」を通し、健全な食生活を支える土台となる家庭料理の知識や技能を身に付けてもらい、健康の維持や増進につなげてもらうことを目的としています。

町の補助制度を活用し、検定に挑戦してみませんか？

家庭料理技能検定とは

昭和38年より続く、50年以上の歴史がある「食」の検定です。家庭料理の知識や技術の普及、健康と食生活の向上、食育の推進を目的に行われており、食育を推進する文部科学省、農林水産省、厚生労働省が後援しています。

試験は1～5級に分かれ、平成29年からは小学生程度の内容を問う5級が新設され、子どもでも挑戦しやすくなりました。

試験は筆記の一次試験と、3級からは二次試験として実技があります。

◆試験の内容は？

一次試験（筆記）は、マークシート方式で、食事の基本である栄養素、食材、調理方法、食生活、食文化など、私たちが毎日を健康に過ごすために必要な知識を問う内容が出題されます。

二次試験の実技では、3級の場合、りんごの皮むきやきゅうりの輪切りのような基礎技術が1問と、かきたま汁やホウレン草のおひたしなどの調理技術から1問、出題されます。



◆4級の過去問にチャレンジ

問1 かぼちゃの旬として正しいのはどちらですか

①夏 ②冬

問2 ミルクゼリーに必要な材料はどちらですか

①粉ゼラチン ②かたくり粉

※答えと解説はページの最後

合格者の声

◎中学生男子

「合格カードがもらえてうれしかったです。高校受験が終わったら、実技の練習をして3級に挑戦しようと思います」

◎50代女性

「この年齢でのチャレンジ



受検のすすめ

家庭料理技能検定は、食の重要性を伝え、食文化を継承していくためにも、大人はもちろん、子どもにも小学生のうちから積極的に挑戦してほしい検定です。

問題の内容も、食生活や栄養、調理、衛生など、基礎的な知識を確認できる内容となっておりますので、親子で一緒に学び、一緒に受検することをお勧めです。

《検定日》

2級～5級

一次試験 11月17日（日）

二次試験（2級・3級のみ）

令和2年2月8日（土）

申込期限 10月4日（金）

検定料を補助します

町が実施する検定料補助制度を利用すれば、通常の検定料の半額で受検することができます。また、合格に向けて、公式ガイドブックの貸し出しや事前講習も行っています。

《検定料》

級	検定料（一次試験）	検定料（二次試験）
2	2,500円 （通常 5,000円）	3,500円 （通常 7,000円）
3	2,000円 （通常 4,000円）	2,750円 （通常 5,500円）
4	1,500円 （通常 3,000円）	—
5	1,000円 （通常 2,000円）	—

《補助の申込・問い合わせ先》

健康増進課 健康支援係
☎ 45-4532

【過去問の答え】

問1 答え① ① かぼちゃは冬至にも食べますが旬は夏です。
問2 答え② ① かたくり粉ではなくゼラチンを使い固めます。

多くの力作ずらり

第30回町民美術展開催

7月13日から15日までの3日間、第30回の節目となる町民美術展を初めて野沢体育館で開催しました。会場には、絵画や写真、陶芸、書道、手芸など186点の作品がずらりと並び、訪れた多くの人たちを楽しませました。

今回は、町内のサークルや町公民館の生涯学習講座などを通して作品作りを学んだ皆さんの力作が数多く展示されました。

このため町民美術展への出品を目標に夢中になって創作活動に励み完成した作品がそろい、訪れた人にとって大変見ごたえのある美術展となりました。

さらに、町公民館では、

町指定重文なども展示

町指定重要文化財で総ケヤキ作りの額に「松尾大明神 釋良寛書」と模刻された松尾神社の社額をはじめ、会津若松市出身の水彩画家で宮澤賢治童話集（岩波書店）の挿し絵を制作したことで有名な春日部たすく作の水彩画などを特別展示したため、出品者の皆さんにとっても大変参考となる機会になりました。



初めて会場となった野沢体育館で作品を鑑賞する来場者

西中図書館 新刊オススメ本



『大人の水泳』
きれいなフォームでゆったり健康的に泳ぐ！
笹原 辰夫 [監修]
日本文芸社



『あなたはそのまま愛されている』
渡辺 和子 [著]
PHP 研究所

『82年生まれ、キム・ジョン』

チョ・ナムジュ [著]
斎藤 真理子 [訳]
筑摩書房



『夜の塩』
山口 恵以子 [著]
徳間書店

『めぐり違いサンドイッチ』

谷 瑞恵 [著]
KADOKAWA



手軽にでき、生涯スポーツとして中高年層に特に人気のスイミングは、正しく泳げば健康面、美容面でのメリットも多いと言われています。

本書では、大人がきれいにラクに長く泳げるよう、正しいカラダの使い方、泳ぎ方の方とコツが写真でわかりやすく解説されています。

みなさんも今年の夏は、クロール、背泳ぎ、バタフライ、平泳ぎを一気にマスターしてみませんか？

町民ギャラリー 手芸友の会

今月は、
渡部 民子さんの作品です。

作品名

吊るし飾りと
スラッシュキルト（バッグ）

作品作りを振り返って

手芸友の会に入会して2年、先生に教えていただきながら、そして皆さんの作品を参考にしながら、楽しく自由に作っています。



市町村対抗 軟式野球大会

7月9日、第13回市町村対抗福島県軟式野球大会の組合せ抽選会が行われ、西会津町チームは9月7日の開会式後、第2試合で松枝岐村チームと対戦することになりました。今年も応援ツアーを行います。参加を希望される人は町公民館に申し込みください。

- 試合日時
9月7日（土）13:00～14:30
- 応援ツアー申込期限
8月30日（金）
- 参加料 無料

第31回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会の西会津町チームの結団式が7月12日、さゆり公園管理棟で行われました。西会津町チー



団結式で健闘を誓った候補選手ら

ふくしま駅伝へ 町チーム団結式

ムは今回で30回目の出場となります。
団結式では、監督があいさつし、11月17日に開催される大会に向けて選手、関係者の士気を高めました。式終了後には、早速初回の合同練習が行われました。大会までの約4か月間、毎週火曜、金曜日の夜と日曜日の午前中に、さゆり公園施設を中心に練習が行われます。役員等は次のとおりです。▼監督 佐藤悦美（出ヶ原）▼コーチ 佐藤正光（下小島）、雅楽川隼人（宝川）、齋藤勇一（上野尻）▼支援コーチ 西会津陸上競技協会会員「敬称略」

戸籍の窓口 (6月受け付け分)

■ まちの人口

	7月1日現在	(前月比)
人口	6,226人	(-15人)
男	3,005人	(-3人)
女	3,221人	(-12人)
世帯	2,632世帯	(±0世帯)

■ お誕生おめでとう

田部 みなと 湊都くん 隼人・みさき 5町内

長谷川 あおと 蒼人くん 哲也・麻依 松尾

■ お悔やみ申し上げます

江川	キヨ子 (95)	政次	伯母	牧
須藤	ツギノ (100)	新田	伯母	森野
貝沼	隆夫 (89)	孝	父	松尾
渡部	政子 (96)	利美	母	黒沢
鈴木	豊栄 (79)	芳夫	父	軽沢
貝沼	輝彦 (54)	和樹	父	上野尻 5
武藤	能子 (89)	久英	母	滑沢
三瓶	雅彦 (56)	竜也	父	出戸
佐藤	キクエ (97)	公喜	母	真ヶ沢

Dream

聞いて！わたしの夢



[3年・バレーボール部 部長]
は せ が わ か ん な
長谷川 寛奈さん

◆私の夢——

私が将来なりたい職業はまだはっきりと決まっていますが、コミュニケーションをしっかりすることのできる大人になりたいです。私は昔から人見知りで、初対面の人と話をすることが苦手で、コミュニケーションをあまりよくとることができませんでした。しかし、将来仕事に就いたら必要なことなので、しっかり身に付けていきたいです。

◆努力していること——

以前、知り合いに「人はあいさつができたらいんだよ」と言われたので、朝でも夕方でもすれ違った人には元気にあいさつをしています。将来もこのことを忘れずに、笑顔で元気にあいさつをしていきたいと思っています。

◆未来の自分に一言——

自分の希望した仕事に就いていますか？悔いの残る選択はしていませんか？悔いが残らないように、嫌なことからあまり逃げずに、まず挑戦しましょう！

Person

町民バトンタッチ

い せ か め と も の り
伊勢亀 朝紀さん [さゆりが丘]

- ◆趣味は？
ドライブ、スノーボード
- ◆特技は？
地味な作業をこなすこと
- ◆熱中していることは？
パソコンの勉強
- ◆あなたのモットーは？
初心忘るべからず
- ◆自分を一言で表現すると？
頑固
- ◆最近感動したことは？
奥川・新郷地区をドライブ中に絶景スポットを発見したこと
- ◆これからやってみたいことは？
近畿・九州・沖縄地方に行ってみてみたい
- ◆次の方を紹介してください
T・Sさん（徳沢）

とっておきの物は？

時計とペン。横浜からUターンするときに仲間からもらった物で、今でも大事に使っています。



新城 繁昌さん(7月号)
からメッセージ

部長、あとはよろしく！



Column

協力隊リレーコラム

はじめまして 西会津 観光コト始め

6月より西会津町の住民となりました横山です。今まで観光まちづくりを行ってききました。その経験を生かして、西会津の資源を使った観光を盛り上げるお手伝いをしていく予定です。

はじめての西会津の暮らしにワクワクしながら、半分よそのものの視点を持つ感覚を大切に、西会津が元気になるお手伝いをしています。

ところで皆さん、観光って何でしょう？外から観光客に来て町が賑わえば、それで良いと思いがちですが、それだけでは町民の暮らしは豊かになりません。

観光という言葉には、その国（地域）の光を観るという意味があります。西会津が元気になることが観光の目的です。そのためには、西会津に関わる一人一人が誇りと自信を持つことが重要です。住んでいると当たり前になって西会津の良さに気づかないことが多々あります。よそから来られた旅人と気軽に一緒に西会津の食を楽しむことから観光は生まれます。ぜひ西会津の美味しいご飯を、旅人に振舞って西会津を自慢しましょう！



ゆたか
横山 裕 隊員

福島市出身。55歳。新潟大学卒。大学から新潟で暮らし始める。仕事の専門は景観と地域計画づくり。観光まちづくりの視点で西会津で新たな「こと起こし」をする人を応援する予定。



地域に伝わる伝説や民話、文化財などを紹介

にしあいづ物語100選 その28

下野尻「根柢神社と車峠」

文：生江 克志さん

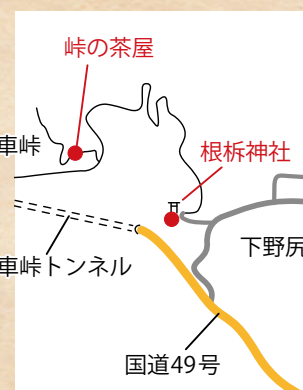
下野尻にある根柢神社は、古くは大天神社と称され、もともとは現在ある社殿の後ろの小高い山頂にありました。永仁2年（1294）8月11日に社殿が造営され、以来、下野尻宿の氏神様として崇拝されてきました。明治元年（1868）に根柢神社と改名され、今でも風化した石段と社跡が残されています。神社の名称の由来については、次のような伝説があります。

越後街道・車峠は、慶長16年（1611）の会津大地震で被災した鶴ヶ城の改修用資材を運搬するため開かれましたが、険峻な悪所を開削するにあたり、ある夜夢に根裂神が現れ、「汝ら何と之ばかりの工事を躊躇する。我汝らのための開削する方向を指導すべし」と告げ給いて峻坂をよじ登っていきました。村人はその霊夢に感じ、大いに奮励努力し、遂に車峠の峻坂を開削することができました。それ以来、根裂神を祀り、当村の鎮守となりました。

大正元年（1912）12月15日には現在の地に御宮が作られ、諸々の神が合祀されました。祭神には根裂神、大山祇神等が祀られ、大正10年（1921）、村社となりました。宝蔵倉に安置されている荘厳なる御神輿は街道の華やかし頃の隆盛を極めた下野尻の面影を残しています。



根柢神社



車峠の茶屋

寛政元年（1789）、車峠には2軒の茶屋が作られ、参勤交代の大名や多くの旅人が利用し、繁盛したそうです。明治11年（1878）には、イギリス人女性探検家イザベラ・バードが宿泊し、車峠から眺めた会津の山々の雪景色の素晴らしさを『日本奥地紀行』で紹介しました。大正3年（1914）、現在の磐越西線の全線開通により峠を利用する人が減少し、車峠の茶屋は廃屋への一途をたどり、今では見る影もないのが残念です。

昨年12月から運用を開始した西会津町の公式フェイスブック「なじよな町、西会津。」と、公式ホームページのQRコードを掲載します。

皆さん、この機会にぜひご覧ください。



お知らせ



今月の表紙

今月の表紙は、7月17日に行われたこゆりこども園のプール開きから。

暑い日が続く、この日を心待ちにしていた園児たちは、水しぶきに歓声を上げ、はじけるような笑顔で水遊びを楽しんでいました。（7ページに関連記事）